

第11節 北大東島

第1項 取り組み概要

本島から遠く旅費も高いことから、ツアー募集時には一番人気となった。ツアーは北大東にしかない希少植物や、文化等を中心に造成した。個人観光客はまだまだ少ない地域なので、まず今回は、ニーズを明らかにする機会とした。

第2項 造成プログラム一覧

- 1 紺碧の大海原での釣り体験と料理体験
- 2 大東島でしか出会えない！希少植物探検ウォーキング
- 3 北大東島産食材料理パーティー

第3項 実施ツアー一覧

<参加者合計：37名>

プログラム名	出発日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
大東島でしか出会えない！	16/12/10(土)	2泊3日	民宿	8名	8名
希少植物探検ウォーキング	17/01/14(土)	2泊3日	民宿	8名	8名
紺碧の大海原での釣り体験と料理体験	17/01/21(土)	2泊3日	民宿	8名	7名
北大東島産食材料理パーティー	17/02/04(土)	2泊3日	民宿	8名	8名
	17/02/18(土)	2泊3日	民宿	6名	6名

※表中の()内は助成対象外の内数

第4項 ツアー概要

1. 大東島でしか出会えない！希少植物探検ウォーキング

ツアー紹介文：

新種の植物を発見するほど植物に詳しい島のガイドがご案内します。絶海に浮かぶ海洋島「大東島」でしか出会えない植物とたくさん出会ってください！

行程表：

日	時間	行程
1 日 目	12:35	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	12:50	【結団式】事業説明、諸連絡など
	13:45	那覇空港より[RAC847 便]にて出発
	14:55	北大東空港到着、コーディネーターと合流 ジャンボタクシーにて宿泊先：ハマユウ荘へ移動 到着後オリエンテーション
	15:30	【オリエンテーション】 会場：ハマユウ荘フロント
	16:00	フリータイム
	18:30	夕食 (宿泊：島内民宿)
2 日 目		朝食
	9:00	徒歩(雨天時は送迎車)にて移動 【モニタープログラム】 大東島でしか出会えない！希少植物探検ウォーキング
	11:30	終了、ハマユウ荘へ移動
	12:00	昼食 会場：ハマユウ荘レストラン フリータイム
	18:00	【夕食交流会】 会場：ハマユウ荘会議室
20:00	終了、片づけ (宿泊：島内民宿)	
3 日 目		朝食、チェックアウト
	9:00	【振り返りゆんたく会】 会場：ハマユウ荘フロント
	10:00	終了、アンケート回収 フリータイム、昼食 会場：ハマユウ荘レストラン
	14:15	ジャンボタクシーでハマユウ荘から北大東空港へ移動
	15:25	北大東空港から[RAC836 便]にて南大東島へ
	15:40	南大東空港到着、乗り継ぎ
	16:10	南大東空港から[RAC868 便]にて那覇へ
17:25	那覇到着、解散	

実施写真：



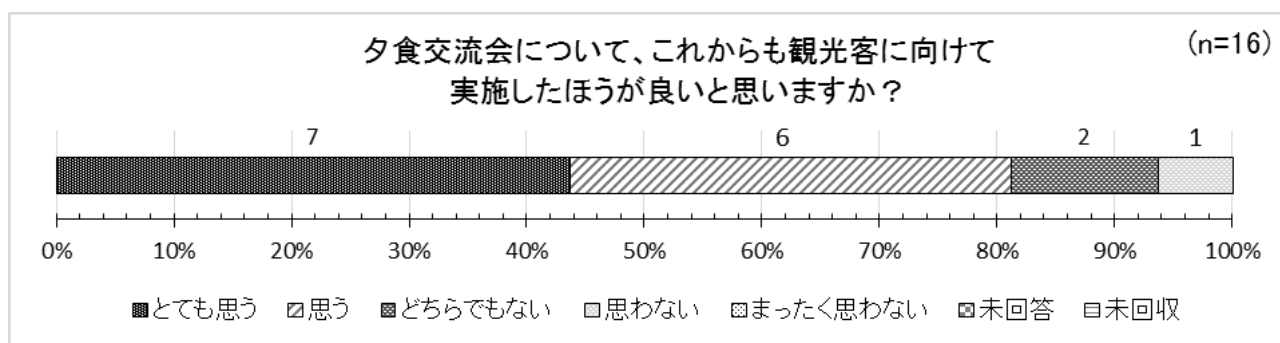
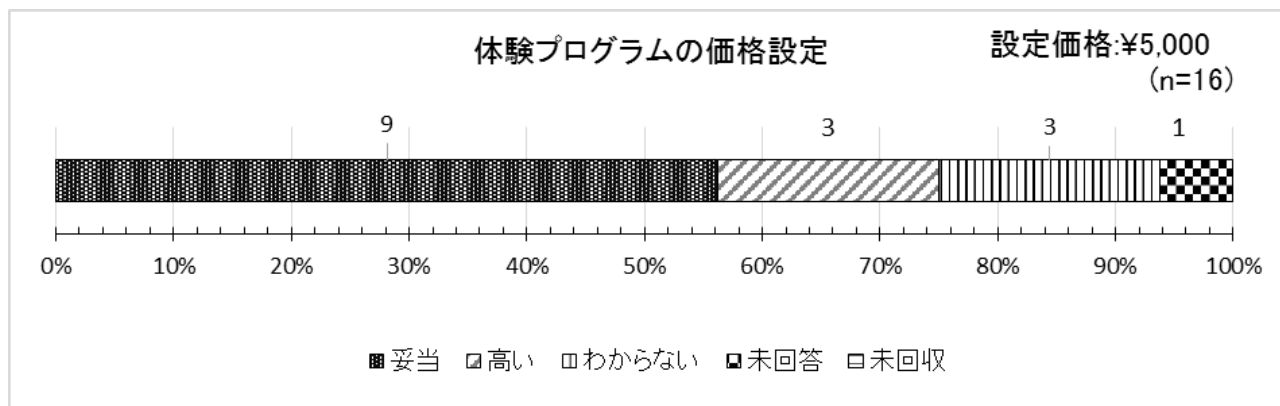
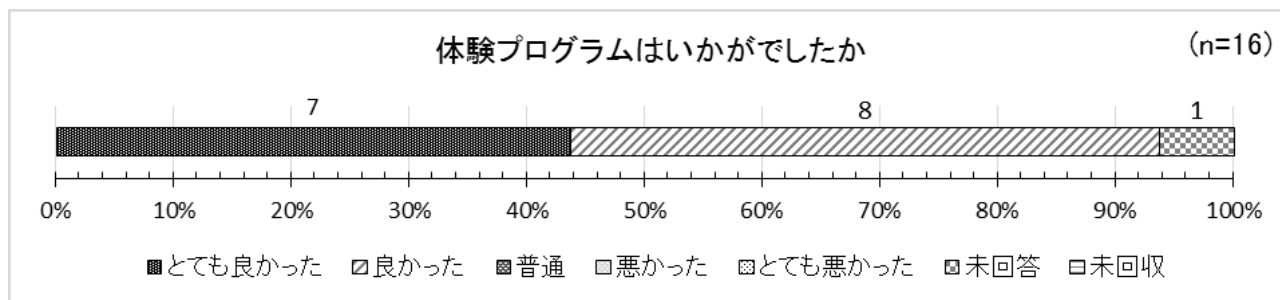
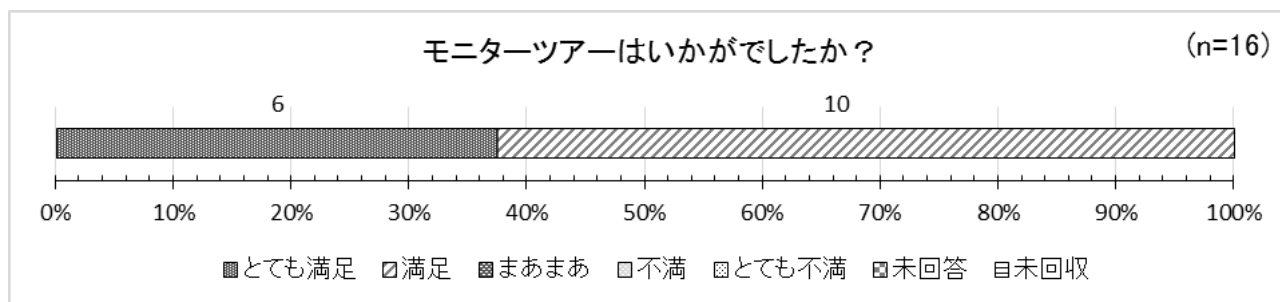
■成果

- ・北大東にしか無い植物を紹介することで、島の特殊性の理解を深めることが出来た。

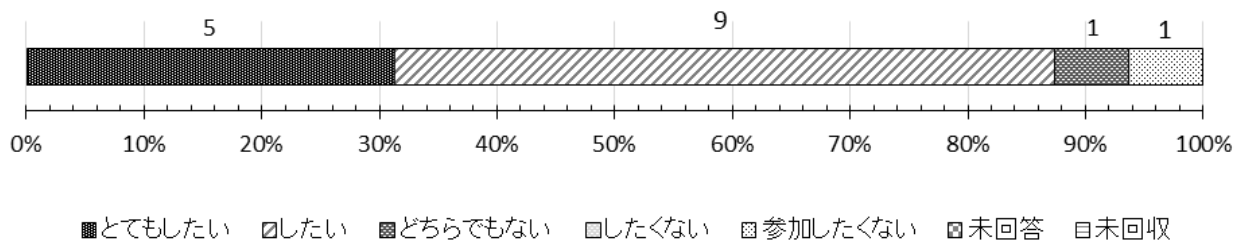
■課題

- ・希少植物の保全に係る活動も紹介できると良いかもしれない。

モニターアンケート結果：

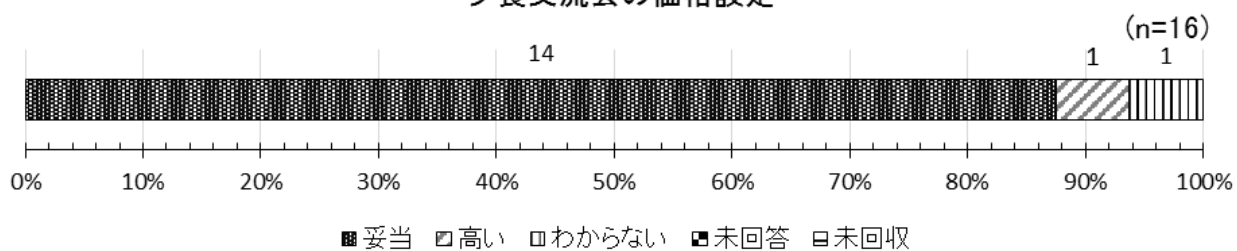


夕食交流会の価格について、自費(助成無し)でも参加したいと思いますか？ (n=16)



夕食交流会の価格設定

設定価格:¥2,500



2. 紺碧の大海原での釣り体験と料理体験

ツアー紹介文：

絶海に浮かぶ大東島は、食材を運ぶ船が欠航することもしばしば。そんな状況もあり、島の人達は自分達で食材を調達し、加工する事が普通でした。そんな大東島の人々の生活を体験する事ができます。海に出かけて食材を調達。何を作るのかはお楽しみです！

行程表：

日	時間	行程
1 日 目	12:35	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	12:50	【結団式】事業説明、諸連絡など
	13:45	那覇空港より[RAC847 便]にて出発
	14:55	北大東空港到着、コーディネーターと合流 ジャンボタクシーにて宿泊先：ハマユウ荘へ移動 到着後オリエンテーション
	15:30	【オリエンテーション】 会場：ハマユウ荘フロント
	16:00	フリータイム
	18:30	夕食 (宿泊：島内民宿)
2 日 目		朝食 ハマユウ荘からジャンボタクシーにてプログラム会場へ移動
	9:00	【モニタープログラム】紺碧の大海原での釣り体験と料理体験・磯釣り体験
	11:30	終了、片づけ、ジャンボタクシーにてハマユウ荘へ移動
	12:30	昼食 会場：ハマユウ荘レストラン、フリータイム
	17:00	ハマユウ荘へ集合 【モニタープログラム】紺碧の大海原での釣り体験と料理体験 ・料理体験（夕食づくり）
	18:00	【夕食交流会】 会場：ハマユウ荘会議室
20:00	終了 (宿泊：島内民宿)	
3 日 目		朝食、チェックアウト
	9:00	【振り返りゆんたく会】 会場：ハマユウ荘フロント
	10:00	終了、アンケート回収 フリータイム、昼食 会場：ハマユウ荘レストラン
	14:15	ジャンボタクシーにてハマユウ荘から北大東空港へ移動
	15:25	北大東空港から[RAC836 便]にて南大東島へ
	15:40	南大東空港到着、乗り継ぎ
	16:10	南大東空港から[RAC868 便]にて那覇へ
17:25	那覇到着、解散	

実施写真：



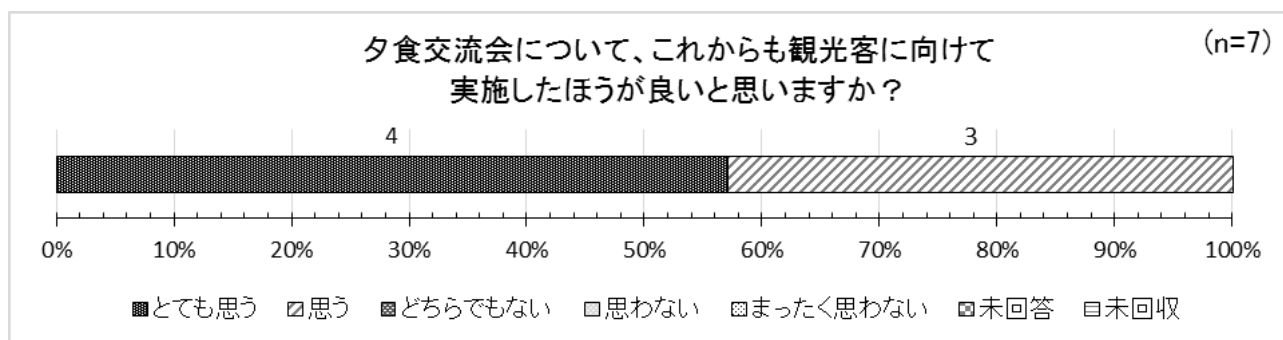
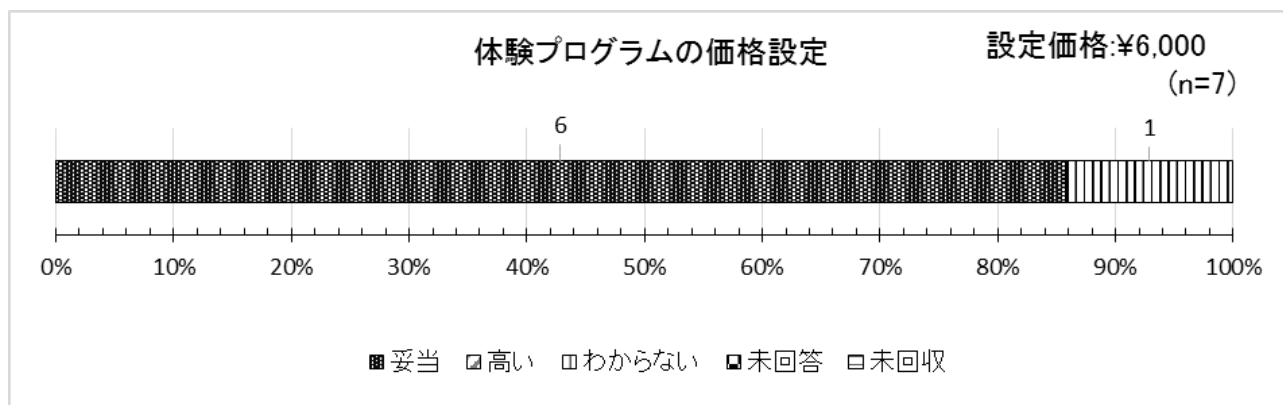
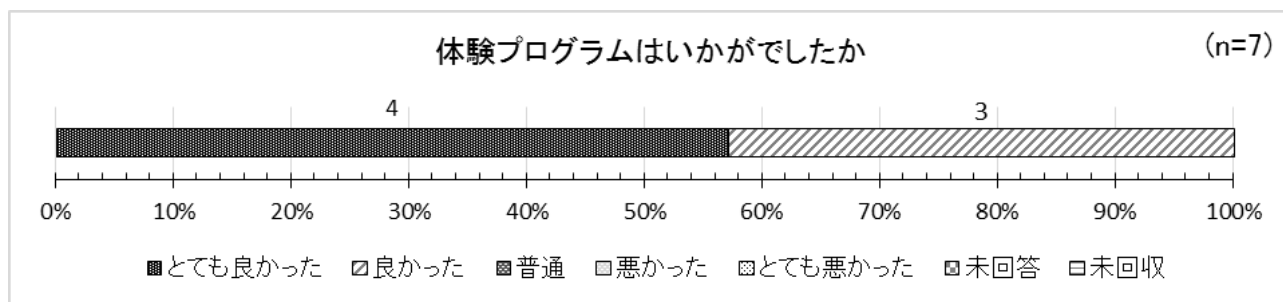
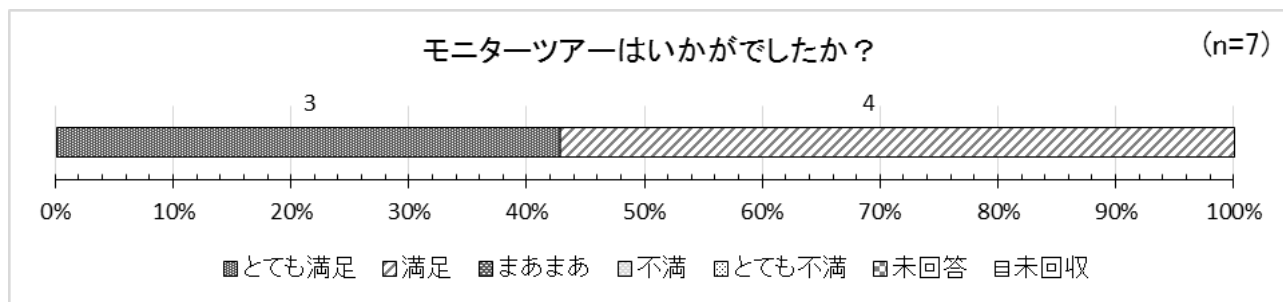
■成果

- ・事前準備に力を入れ、段取り良く実施できた。

■課題

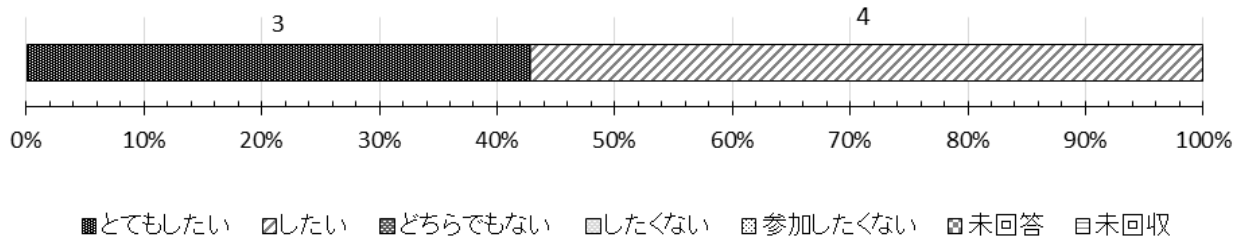
- ・空き時間が多かったので、捌き体験等と組み合わせての実施も検討できると思われる。

モニターアンケート結果：



夕食交流会の価格について、自費(助成無し)でも参加したいと思いますか？

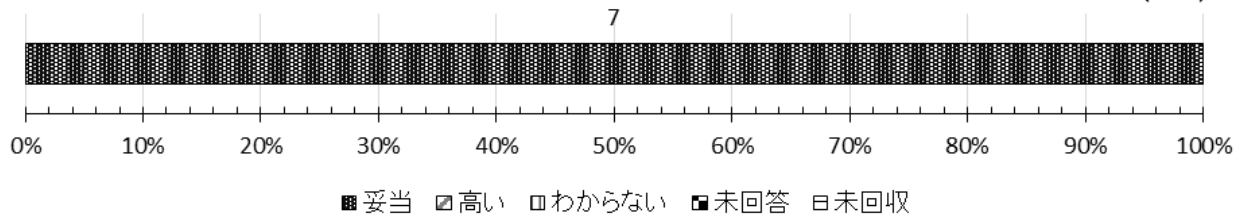
(n=7)



夕食交流会の価格設定

設定価格:¥2,500

(n=7)



3. 北大東島産食材料理パーティー

ツアー紹介文：

おいしいジャガイモやカボチャの産地である北大東島。島の農業を体験し、島の人達と一緒に島の食材で料理体験をします。料理後は北大東島の焼酎「ぼてちゅう」片手にパーティーを開きましょう！

行程表：

日	時間	行程
1 日目	12:35	集合、航空券を受け取り後、荷物預けを済ませる
	12:50	【結団式】事業説明、諸連絡など
	13:45	那覇空港より[RAC847 便]にて出発
	14:55	北大東空港到着、コーディネーターと合流 宿泊先：ハマユウ荘へ移動、到着後オリエンテーション 【オリエンテーション】 会場：ハマユウ荘フロント フリータイム
	18:30	夕食 (宿泊：島内民宿)
2 日目	9:00	朝食 プログラム会場へ移動 【モニタープログラム】北大東島産食材料理パーティー・収穫体験(かぼちゃ・じゃがいもなど)
	11:30	終了、片づけ、ハマユウ荘へ移動
	12:30	昼食 会場：ハマユウ荘レストラン フリータイム
	17:00	ハマユウ荘へ集合 【モニタープログラム】 会場：ハマユウ荘 北大東島産食材料理パーティー ・料理体験(夕食づくり)
	18:00	【夕食交流会】 会場：ハマユウ荘会議室
	20:00	終了、片づけ (宿泊：島内民宿)
3 日目	9:00	朝食、チェックアウト 【振り返りゆんたく会】 会場：ハマユウ荘フロント
	10:00	終了、アンケート回収 フリータイム、昼食 会場：ハマユウ荘レストラン
	14:15	ハマユウ荘から北大東空港へ移動
	15:25	北大東空港から[RAC836 便]にて南大東島へ
	15:40	南大東空港到着、乗り継ぎ
	16:10	南大東空港から[RAC868 便]にて那覇へ
	17:25	那覇到着、解散

実施写真：



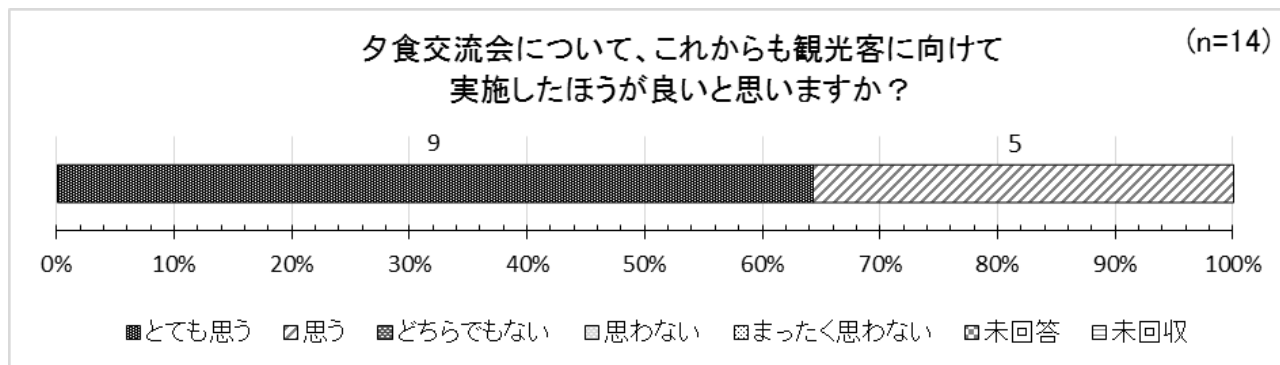
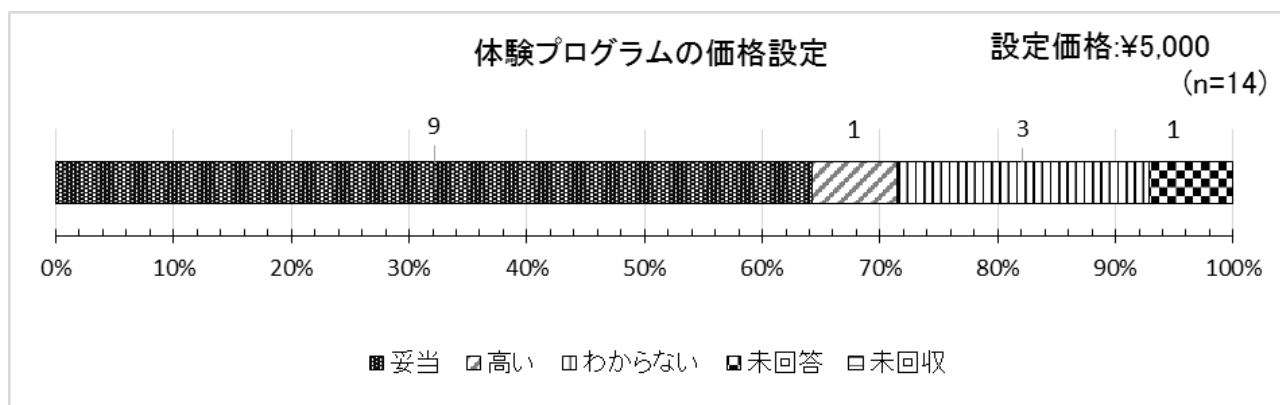
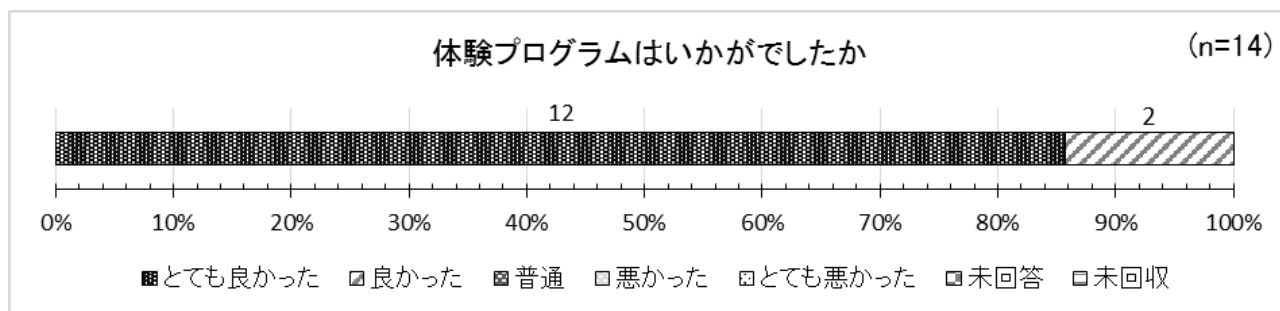
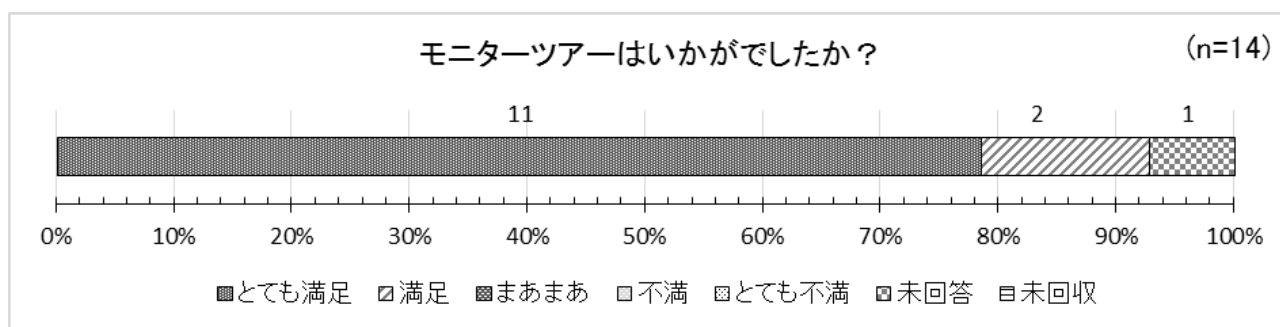
■成果

- ・収穫から調理という一連の流れをプログラム化することで、食育的要素を組み込んだプログラムを造成することができた。

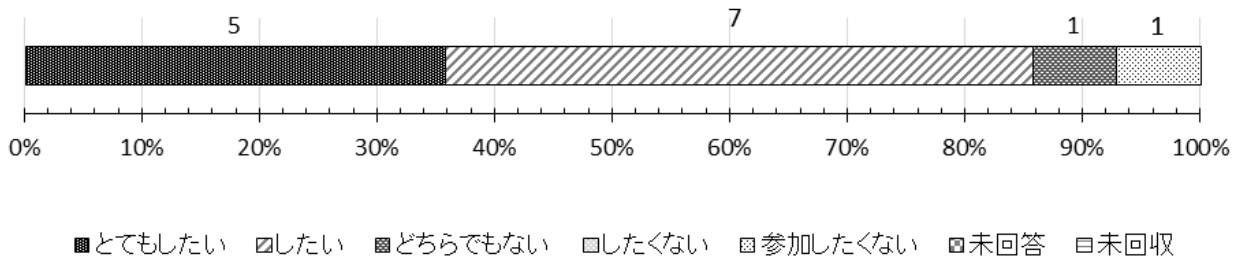
■課題

- ・パーティーの際は食事の量が多くなってしまい、残してしまったので量の調整が必要である。

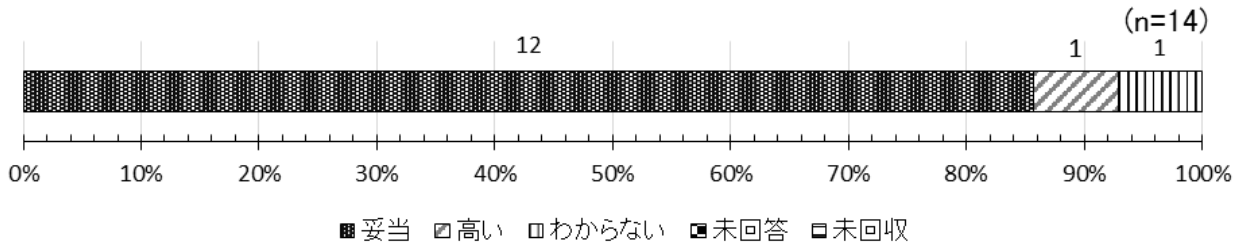
モニターアンケート結果：



夕食交流会の価格について、自費(助成無し)でも参加したいと思いますか？ (n=14)

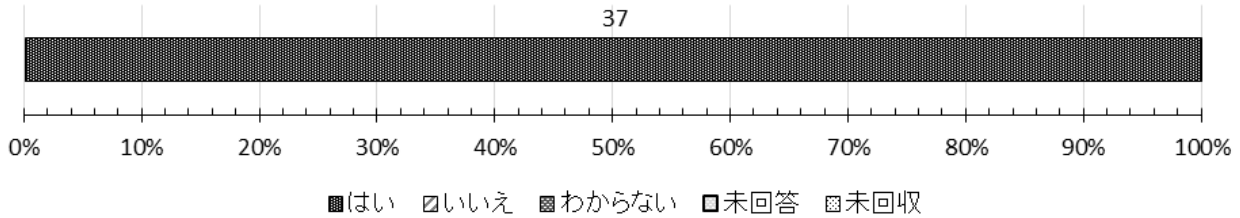


夕食交流会の価格設定 設定価格:¥2,500

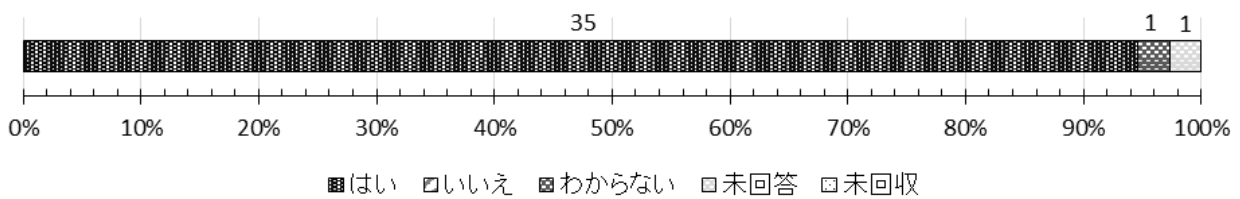


第5項 島に関するアンケート結果

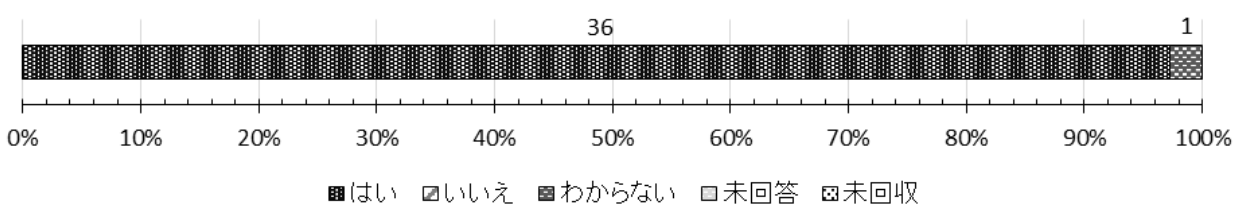
離島の重要性・特殊性・魅力に対する理解が深まりましたか？ (n=37)



今回訪れた島を再度訪れたいですか？ (n=37)

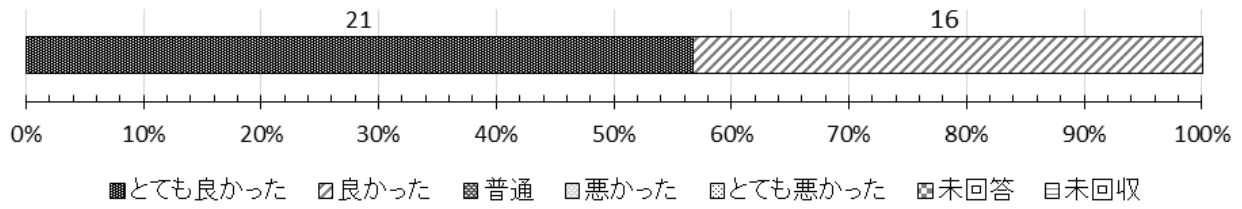


県内の他の離島にも行ってみたいと思いますか？ (n=37)



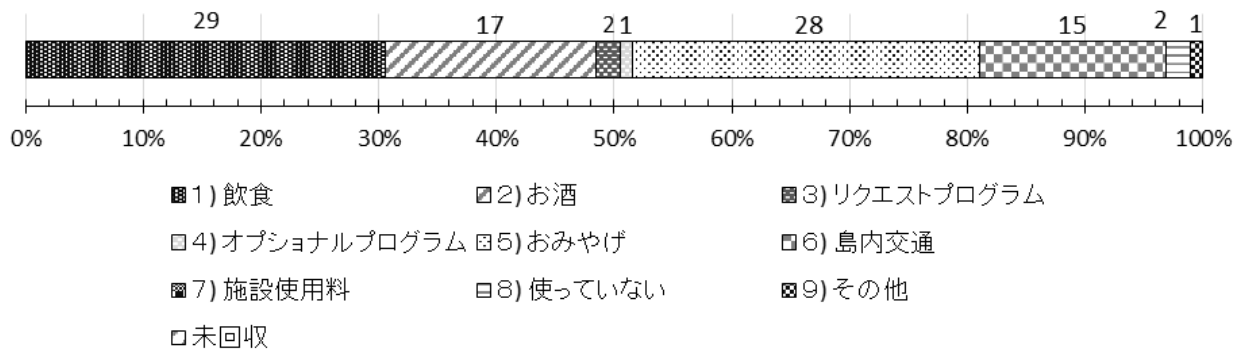
島に着いてからのコーディネート(段取り)はいかがでしたか？

(n=37)



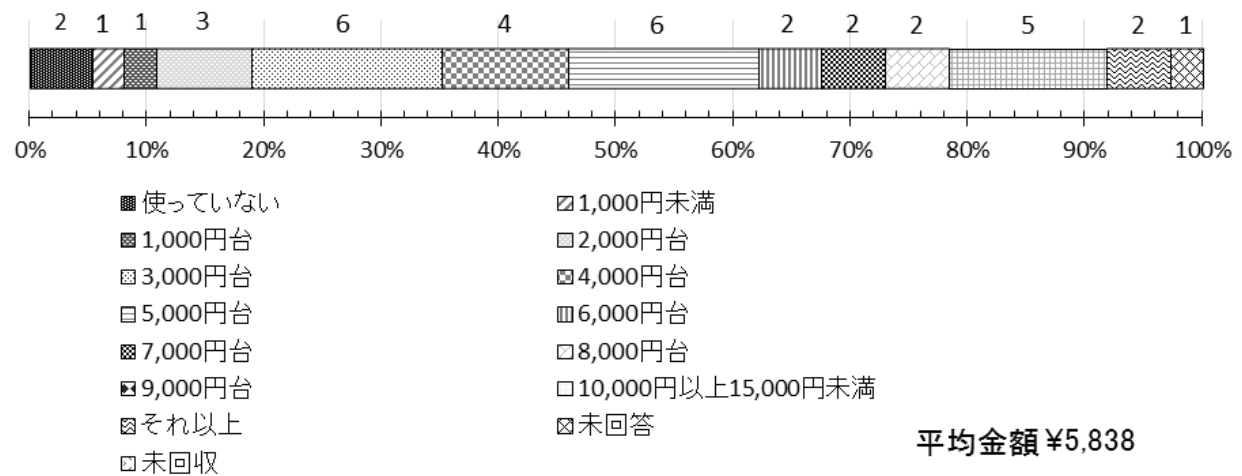
何に対してお金を使いましたか

(※複数回答可)



使用した合計金額

(n=37)



第6項 島の声

- ・今年度は、大東島にしかない植物を見る植物散策ツアーや、釣り体験・収穫体験を行うことが出来た。
- ・北大東ではほとんどの住民が兼業をしているため忙しく、体験プログラムに巻き込んでいくのが大変だったが、参加者のみなさんの満足した反応をみて島の人達が喜んでいたので良かった。
- ・ジャガイモ収穫は、農家さんにとっては重労働なので、参加者が体験プログラムとして収穫を行うことで、農家さんの負担軽減にも繋がった。
- ・今後もいろいろな島の方を観光に巻き込んでいきたいと考えている。
- ・北大東は何もない島だけど、何もない事を強みにできるようなプログラム開発や PR をしていきたいと考えている。

第7項 参加者の声

- ・島が清潔できれい。人も優しそう。どこにもゴミが落ちていないので素晴らしいと思った。
- ・収穫体験ではマメの栽培やカボチャの収穫を体験いたしましたが、初めての農作業で農業者や農家の方達の苦労や大変さを知ることができました。その分自分で収穫した野菜は美味しくてやりがいも気づくことができ、とても貴重な体験ができたと思います。
- ・コーディネーターが明るく、楽しく、島の歴史にも詳しく良かった。時間的にも余裕があり、ゆったりと楽しめた。
- ・交流会では、ゆったり食事をしながらお話をしていると、他のときには話せなかったことや、聞けなかったことなどを聞いて北大東に対する理解が深まった。

第8項 成果

今回の受入れを通して、2泊3日の旅程サンプルを造ることが出来ている。また、観光客が北大東に求めるニーズや、それをどれ位の金額でやりたいのかという情報収集を行っている。振り返り会などでは参加者から「観光地化されていない良さがある」といったことなど、様々な意見を聞くことにより、島人だけでは気づけない島の良さに気づくことが出来たようである。

第9項 課題

島内交通やその情報がまだ十分でないため、今後の個人旅行者に向けての情報集約などが必要である。また、オプションツアーを紹介して、島内消費を推進したが、観光事業者が無いため、消費する場所・事がないのが課題としてあげられる。今後は飲食店や商店との連携の可能性を模索しても良いかも知れない。

夕食交流会では、「参加する島人を集めることに大変苦労した」とのコメントがあった。受入側の喜びやメリットにつながるような仕組みが今後必要だと思われる。